

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	統合医療総合講座1	講義	1	20	解剖学・生理学 臨床医学総論・臨床医学各論
学科 ・ 学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
鍼灸 2学年	竹村千冬	☐ 有 ☒ 無	特記事項なし		
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
教育目標 国家試験出題基準収載の整形外科的疾患について学び、鍼灸臨床における鑑別診断能力を養う。					
行動目標 各疾患の疫学・病態生理・症状・診断・治療・予後について説明できる。 上記疾患に関する国家試験相当の難易度の問題において、60%以上の正答率で解答できる。					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
当科目履修以前に学んだ知識を総復習することを勧めます。 復習の際には、4択問題の答えを探すことに終始するのではなく、目前に身体・心理・社会的問題を抱えた患者がいることを想定し、愁訴や疾患を入り口にして基礎科目に立ち返って答を求める・考える礎を探すといった姿勢で復習すると良いでしょう。					
教科書・参考書					
適宜ご案内します。 それに関わらず、複数の科目にまたがることもありますので、各自で不安な科目の教科書は常に用意すると良いでしょう。					
受講時留意点、その他					
【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡しして下さい。 授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。（公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします）。					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	毎回の授業内で実施する筆記試験の正答率を成績判定の参考とします。			
その他		臨時に成績判定に組み入れる課題を別途追加して評価割合を変更する場合は事前に告知します。			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		鍼灸学術検索		/	専任
2		鍼灸学術検索		/	専任
3		脊椎疾患		/	竹村
4		外傷		/	竹村
5		〃		/	竹村
6		その他の整形外科疾患		/	竹村
7		〃		/	竹村
8		〃		/	竹村
9		〃		/	竹村
10		総合復習		/	竹村